

四畳半襖の裏張り し の び 肌 (1974)

メディア 映画

ジャンル エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 81分

初公開日 1974/02/16

映倫 R18+

【解説】

大正～昭和で収集された性の資料“高資料”の『此の小さな悪魔』が原作。脚本は中島丈博、監督は「四畳半襖の裏張り」でもメガホンを取った神代辰巳、撮影も同作の姫田真佐久が務めた。花街に生きる男女の性を情緒豊かに映し出したロマンポルノ作品。

置屋の息子である正太郎は、育った環境からか芸者たちと戯れるような早熟な子どもである。困ったおかみの花清は、映写技師の夫婦に預けるのだが、そんな中、芸者の小ふくが妊娠したことが判明。正太郎は男の機能を果たしていたのだ。翌年、染八という芸者が訪ねてくる。かつて、同じ旦那を持つ染八と花清だったが、染八が妊娠したため花清は捨てられてしまった。実は正太郎は染八の子で、花清が連れ去ってきたのだった。

【クレジット】

監督 神代辰巳

製作 三浦朗

企画 栗林茂

脚本 中島丈博

撮影 姫田真佐久

美術 土屋伊豆夫

編集 鈴木暁

助監督 鴨田好史

出演	宮下順子	花清
	江角英明	小宮山
	丘奈保美	島村美也子
	絵沢萌子	染八
	芹明香	小ふく
	吉野あい	小八重
	中澤洋	正太郎
	高橋明	横井
	花上晃	島村俊介